

## 三六災害を伝える「自然災害伝承碑」の公開

国土地理院関東地方測量部は、昭和36年（1951）6月に長野県伊那谷等で発生した三六災害から今年で60年となることから、三六災害60年実行委員会と実行委員会に参加している自治体や自治体で構成している広域連合に碑の登録を働きかけ、6月25日に三六災害を伝える「自然災害伝承碑」22基を新たに公開しました。

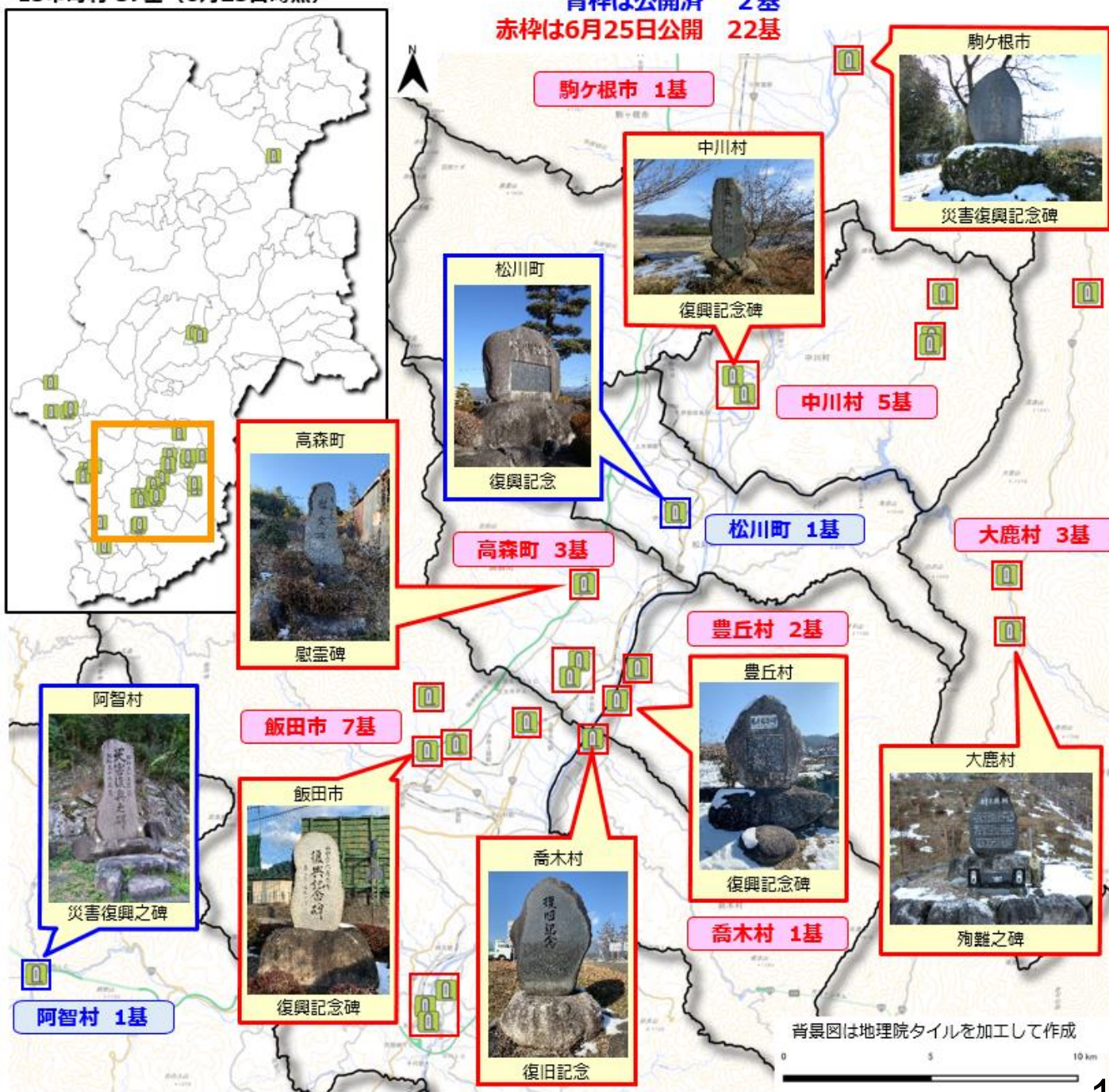
### 三六災害を伝える「自然災害伝承碑」(6月25日時点)

長野県内の「自然災害伝承碑」  
15市町村 37基 (6月25日時点)

三六災害を伝える「自然災害伝承碑」

青枠は公開済 2基

赤枠は6月25日公開 22基

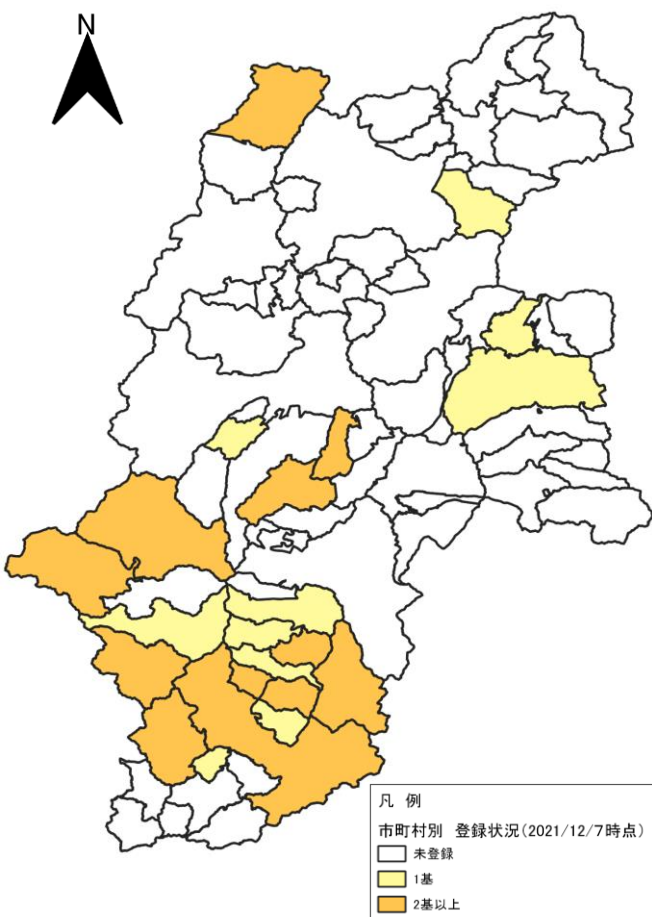
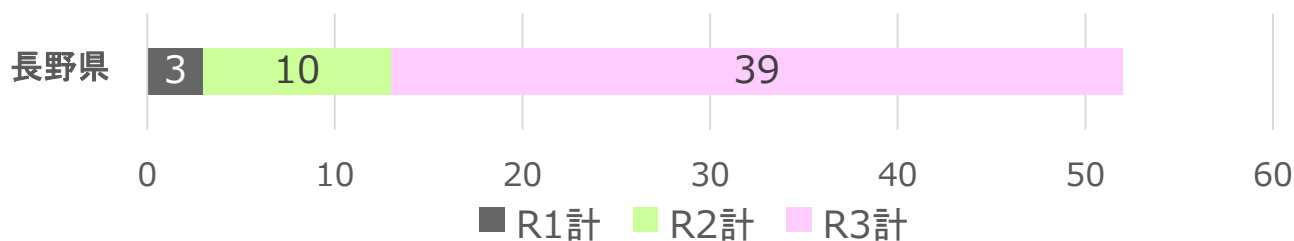


背景図は地理院タイルを加工して作成

長野県内では、**22市町村 52基**（12月7日時点）の「自然災害伝承碑」を登録し、国土地理院HPで公開しています。

なお、全国での登録数は、**47都道府県 340市区町村 1,122基**です。

## 長野県内の「自然災害伝承碑」年度別登録数（合計52基）



## 長野県内で登録されている「自然災害伝承碑」一覧

市町村名	登録数	伝承されている災害
岡谷市	2	平成18年7月豪雨（2006）
飯田市	8	昭和36年梅雨前線豪雨（三六災害）（1961）、洪水（1965）
須坂市	1	宇原川土石流災害(1981)
駒ヶ根市	1	昭和36年梅雨前線豪雨（三六災害）（1961）
小諸市	1	戊の満水（1742）
佐久市	1	キティ台風（1949）
辰野町	3	洪水（三八災害）（1963）、平成18年7月豪雨（2006）
飯島町	1	未の満水（1715）
中川村	5	昭和36年梅雨前線豪雨（三六災害）（1961）
松川町	1	昭和36年梅雨前線豪雨（三六災害）（1961）
高森町	4	未（ひつじ）の満水（1715）、 昭和36年梅雨前線豪雨（三六災害）（1961）
阿智村	3	洪水（1721）、洪水・土石流（1957）、 昭和36年梅雨前線豪雨（三六災害）（1961）
下條村	1	洪水・土砂災害（1945）
喬木村	1	昭和36年梅雨前線豪雨（三六災害）（1961）
豊丘村	2	昭和36年梅雨前線豪雨（三六災害）（1961）
大鹿村	3	昭和36年梅雨前線豪雨（三六災害）（1961）
南木曾町	4	土石流(1844、1953)、昭和44年台風7号（1969）、土石流(2014)
王滝村	3	長野県西部地震（1984）、平成26年御嶽山噴火(2014)
大桑村	1	洪水・土石流（1923）
木曾町	2	平成26年御嶽山噴火(2014)、 昭和58年台風10号（9.28災害）（1983）
朝日村	1	雪崩（1933）
小谷村	3	稗田山崩れ（1911）、平成7年7.11梅雨前線豪雨（1995）

国土地理院関東地方測量部は、今後も関係自治体と連携して、「自然災害伝承碑」の取組を進めて参ります。

「自然災害伝承碑」に関わる情報や申請に関する質問等がございましたら、下記担当までご連絡をお願いします。